



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月7日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7486 URL <http://www.sanrinkk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩原 規男
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 小澤 信秀 TEL 0263-97-3030
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	18,828	6.4	341	△28.2	475	△21.9	426	△4.8
29年3月期第3四半期	17,690	△8.3	476	△33.8	609	△26.9	447	△16.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 681百万円 (99.5%) 29年3月期第3四半期 684百万円 (26.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	34.71	—
29年3月期第3四半期	36.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	24,768	16,546	66.7
29年3月期	23,506	16,088	68.3

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,517百万円 29年3月期 16,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	1.6	910	0.3	1,120	△0.6	690	0.4	56.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	12,300,000株	29年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	17,990株	29年3月期	16,424株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	12,283,201株	29年3月期3Q	12,283,576株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国際情勢の不安定感はあるものの、海外経済の緩やかな回復により輸出や生産が増加傾向で推移し、雇用情勢の改善などを背景に個人消費が持ち直しているなど、全体として景気は緩やかに回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、「エネルギーのベストミックス」をモットーに、L Pガス・石油類・電力小売・太陽光発電・リフォーム・保険等、地域密着型生活関連総合商社として、お客様のニーズにお応えする総合的な提案営業を積極的に展開してまいりました。特に電力小売事業につきましては、小売電気事業者として「サンリンでんき」の名称で電力の販売を強力に推進し、L Pガスとのセット販売を含めお客様への幅広い提案に努めております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、暖房需要等による灯油及びL Pガスの販売数量の増加、電力小売新規契約件数の増加等により、売上高は18,828百万円（前年同四半期比6.4%増）となりました。

利益面につきましては、石油類及びL Pガスの仕入価格の変動による棚卸影響から売上原価が増大したこと等により、営業利益は341百万円（前年同四半期比28.2%減）、経常利益は475百万円（前年同四半期比21.9%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は426百万円（前年同四半期比4.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比1,262百万円増加し、24,768百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加923百万円、投資有価証券の増加339百万円、現金及び預金の減少230百万円、商品及び製品の増加142百万円、建物及び構築物の減少101百万円、土地の増加84百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比804百万円増加し、8,222百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1,124百万円、未払法人税等の減少170百万円、賞与引当金の減少174百万円等によるものであります。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末比457百万円増加し、16,546百万円となりました。この結果、自己資本比率は66.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、取扱い商品の性質上季節的変動が大きな石油類及びL Pガス等のエネルギー関連事業の第3四半期及び第4四半期に占めるウェイトが高く、また為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格並びに数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では平成29年5月9日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,527	5,296
受取手形及び売掛金	3,157	4,081
商品及び製品	1,200	1,342
仕掛品	5	65
原材料及び貯蔵品	336	328
繰延税金資産	146	77
その他	84	206
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	10,455	11,395
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,855	8,824
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,514	△6,583
建物及び構築物 (純額)	2,341	2,240
機械装置及び運搬具	4,438	4,448
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,825	△3,797
機械装置及び運搬具 (純額)	612	651
工具、器具及び備品	3,133	3,176
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,501	△2,578
工具、器具及び備品 (純額)	632	597
土地	5,080	5,164
建設仮勘定	4	16
有形固定資産合計	8,671	8,670
無形固定資産		
その他	132	133
無形固定資産合計	132	133
投資その他の資産		
投資有価証券	3,841	4,181
繰延税金資産	73	76
差入保証金	182	150
その他	352	361
貸倒引当金	△203	△201
投資その他の資産合計	4,247	4,568
固定資産合計	13,051	13,372
資産合計	23,506	24,768

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,984	3,109
短期借入金	2,896	2,847
1年内返済予定の長期借入金	161	102
未払法人税等	176	6
賞与引当金	230	55
その他	500	622
流動負債合計	5,949	6,743
固定負債		
長期借入金	177	109
繰延税金負債	132	209
役員退職慰労引当金	176	189
退職給付に係る負債	686	674
資産除去債務	93	93
その他	201	201
固定負債合計	1,468	1,478
負債合計	7,418	8,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,245
利益剰余金	12,877	13,082
自己株式	△8	△9
株主資本合計	15,627	15,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	438	686
退職給付に係る調整累計額	△6	△0
その他の包括利益累計額合計	431	685
非支配株主持分	29	28
純資産合計	16,088	16,546
負債純資産合計	23,506	24,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	17,690	18,828
売上原価	12,710	14,030
売上総利益	4,980	4,797
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	1	0
給料及び手当	1,334	1,326
賞与	204	193
賞与引当金繰入額	45	45
退職給付費用	82	45
役員退職慰労引当金繰入額	29	12
その他の人件費	494	496
減価償却費	347	352
消耗品費	555	612
その他	1,409	1,370
販売費及び一般管理費合計	4,504	4,456
営業利益	476	341
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	53	57
受取賃貸料	27	29
持分法による投資利益	0	—
その他	68	63
営業外収益合計	151	150
営業外費用		
支払利息	10	9
持分法による投資損失	—	1
その他	6	5
営業外費用合計	17	16
経常利益	609	475
特別利益		
固定資産売却益	24	12
資産除去債務戻入額	—	13
特別利益合計	24	25
特別損失		
固定資産除却損	10	4
減損損失	15	—
特別損失合計	25	4
税金等調整前四半期純利益	608	497
法人税等	160	70
四半期純利益	448	427
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	447	426

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	448	427
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197	238
退職給付に係る調整額	17	5
持分法適用会社に対する持分相当額	22	9
その他の包括利益合計	236	254
四半期包括利益	684	681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	684	680
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,265	223	1,557	246	17,293	396	17,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	591	—	—	0	592	715	1,307
計	15,856	223	1,557	247	17,885	1,111	18,997
セグメント利益又は 損失(△)	319	24	43	26	414	△12	402

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	414
「その他」の区分の利益	△12
セグメント間取引消去	84
のれんの償却費	△10
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	476

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	17,056	229	1,181	89	18,557	271	18,828
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	168	—	—	2	171	833	1,004
計	17,225	229	1,181	91	18,728	1,104	19,832
セグメント利益又は 損失(△)	245	27	36	△9	300	△30	269

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	300
「その他」の区分の利益	△30
セグメント間取引消去	71
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	341

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。